

東北町の下水道が よくわかる本



東北町役場 下水道課

TEL 0176-56-3111

FAX 0175-63-4073

下水道は必要なの？

みなさんの家の台所やお風呂、トイレから発生する生活排水は、そのまま川などに流してしまうと、洗剤や食べ物のカスなどにより、川や湖や海の生態系が壊れてしまいます。

川の生態系が壊れてしまうと、水の中にすむ魚などの小動物は住めなくなり、ものが腐敗するときに出る腐敗臭や洗剤などが交じり合った悪臭が川から発生し、最終的に死の川となってしまいます。

死の川の水は海へ流れていきます。汚水に含まれた人体に有害な物質は、海の魚の体の中に蓄積され、その魚を人間が食べることとなります。

つまり、汚水をそのまま流すことは、結果として自分の体に汚物を取り込んでしまうことになるのです。

昭和の高度成長期時代はまだ下水道があまり普及していなかったため、日本の川のほとんどは生態系が壊れた死の川となってしまいました。

下水道が普及しても、生態系が壊れた川はすぐには戻りません。

元の魚たちが住めるきれいな川に戻るまで、何年～何十年とかかったのです。

東北町を流れている川も、現在はきれいな川となりました。

しかし、まだ下水道などの汚水処理施設につないでいない家庭もまだまだあり、少なからず浄化処理されていない汚水が川に流れていきます。

東北町に住んでいる全ての家庭が下水道などの汚水処理施設につなぐことが、東北町にとっての目標であり、大きな課題となっています。

下水道等の状況

集計日	町の人口	公共 下水道	農業 集落排水	合併 浄化槽	計	汚水衛生 処理率
平成28年3月31日	18,429人	4,154人	1,074人	5,057人	10,285人	55.81%
平成29年3月31日	18,159人	4,671人	1,030人	5,253人	10,954人	60.32%
平成30年3月31日	17,804人	4,781人	1,006人	5,548人	11,335人	63.67%
平成31年3月31日	17,597人	4,877人	984人	5,222人	11,083人	62.98%
令和2年3月31日	17,297人	5,043人	953人	5,345人	11,341人	65.57%

※ 汚水衛生処理率：生活排水を浄化処理施設につないでいる人口の割合

東北町の汚水処理施設について

● こうきよげすい どうしせつ 公共下水道施設

人口密度が高い、町の中心地の生活排水を処理するための施設です。

東北町には2箇所あり、上北町駅周辺の下水の処理を行う上北中央処理区、乙供駅周辺の下水の処理を行う東北処理区があります。

2箇所とも下水処理場は完成し稼動していますが、家庭から処理場までをつなぐ下水管の設置がまだ全て終わっていません。毎年、布設工事を行っていますが、全て終わるまでまだしばらくかかる予定です。

● のうぎょうしゅうらくはいすいしせつ 農業集落排水施設

農業を産業の中心とした集落の生活排水を処理するための施設です。

公共下水道施設に比べ、やや規模が小さいのが特色です。

東北町には3地区あり、平成8年から汚水処理を行っている甲地地区、平成14年から汚水処理を行っている千曳地区、平成16年から汚水処理を行っている菩提寺地区があります。

○ がつべいじょうか そう 合併浄化槽

合併浄化槽は、公共下水道や農業集落排水が通っていない地域で汚水浄化を行うための汚水処理装置です。

下水処理場の小型版というものであり、大きさは一般家庭用で軽自動車より小さいくらいです。

合併浄化槽は町で設置する物では無く、各家庭で設置しなければなりません、設置する場合、町から補助金が出ます。

(町へ補助申請書を提出することが条件です)

※ たんどくじょうか そう 単独浄化槽

単独浄化槽は、合併浄化槽ができる前に存在していたもので、合併浄化槽が家庭の汚水全て(トイレ、お風呂、台所など)を処理するのに対して、単独浄化槽はトイレのみ処理します。現在は新しく設置することは禁止されています。

東北町の公共下水道施設



写真：上北中央環境センター

上北中央処理区	
一部供用開始	H14.4.1
計画面積	420.0ha
計画人口	5,100人
計画下水道量	
日平均	1,632m ³ /日
日最大	1,989m ³ /日
処理対象町内名	
本町、新町、南町、旭町 花向町、栄町、上野	



写真：東北町浄化センター

東北処理区	
一部供用開始	H14.3.29
計画面積	380.0ha
計画人口	3,700人
計画下水道量	
日平均	1,184m ³ /日
日最大	1,443m ³ /日
処理対象町内名	
乙供元町、乙供栄町、館花 乙供新町、乙供本町、馬込 坂下町、桜木町、表町、 緑町、内姥沢、外姥沢、 公園団地、朝日団地、 松風荘、明美	

※ 用語説明

一部供用開始：下水処理を始めた日（「一部供用」なのは、建設中のため。毎年3月末にその年度に下水道が整備された地域を共用開始地域として発表します）

計画面積：下水を布設する予定地域の面積

計画人口：下水施設が完成したときに、計画面積で生活している住民の人数

計画下水道量（日平均）：下水施設が完成したときに、一日で処理する汚水量の平均

計画下水道量（日最大）：下水施設が完成したときに、一日で処理する汚水の最大量

東北町の農業集落排水施設



かっちちく 甲地地区	
供用開始	H8.12.9
管路延長	5,432m
区域面積	38.0ha
計画人口	910人
計画戸数	206戸
計画最大汚水処理量	300m ³ /日
処理対象町内名 甲地	

写真：甲地地区農業集落排水処理施設



ちびきちく 千曳地区	
供用開始	H14.3.29
管路延長	7,537m
区域面積	100.0ha
計画人口	790人
計画戸数	213戸
計画最大汚水処理量	213m ³ /日
処理対象町内名 千曳、上板橋、下板橋、向平	

写真：千曳地区農業集落排水処理施設



ほだいじちく 菩提寺地区	
供用開始	H16.4.1
管路延長	1,550m
区域面積	12.1ha
計画人口	160人
計画戸数	37戸
計画最大汚水処理量	53m ³ /日
処理対象町内名 菩提寺	

写真：菩提寺浄化センター

※用語説明

- 供用開始：下水処理を始めた日 計画最大汚水処理量：一日で施設が処理できる、汚水の最大量
 区域面積：下水処理を行う対象地域面積 管路延長：汚水が流れている下水管の長さの合計
 計画人口・戸数：施設が完成した時、区域面積で生活しているであろうと予想された人数と建物の数

東北町下水道マップ（上北地区）



東北町のマンホール蓋について

東北町の下水道に使われているマンホールの蓋は、様々なデザインがあります。



旧上北町マンホール

設置地域：上北町駅周辺及

び菩提寺

旧上北町の公共下水道及び

農業集落排水のマンホール

蓋です。

新デザインが決まるまで

使われていました。



旧上北町マンホール

展示用のカラーマンホール

蓋です。

上北中央環境センターの中

に展示しております。



旧東北町公共用マンホール

設置地域：乙供駅周辺

旧東北町の公共下水用マン

ホール蓋です。

新デザインが決まるまで

使われていました。



旧東北町公共用マンホール
展示用のカラーマンホール
蓋です。
東北町浄化センターの中に
展示しております。



旧東北町農集排水用マンホール
設置地域：甲地・千曳
旧東北町の農業集落排水用
マンホール蓋です。
新デザインが決まるまで
使われていました。



旧東北町農集排水用マンホール
展示用のカラーマンホール
蓋です。甲地地区処理場の
中に展示しております。



マンホール（～2019）

東北町の公共下水道及び

農業集落排水のマンホール

蓋です。

旧上北町と旧東北町が合併

し、新東北町になってから

工事を行った、公共下水道

区域で見ることができます。



マンホール（～2019）

展示用のカラーマンホール

蓋です。

上北中央環境センターと、

東北町浄化センターの中に

展示しております。



マンホール（2019～）

東北町の公共下水道及び

農業集落排水の新しいマン

ホール蓋です。

2019年度から使用して

います。

しじみーる マンホールぬり絵



きれいにぬってね